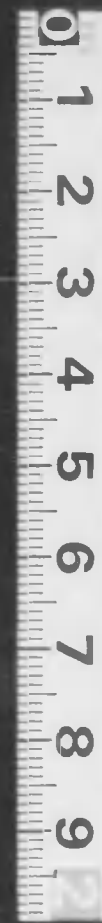


週寫眞
報

編輯局報情
ンセ十・號六百三第・日六廿月一



石炭確保へ總突撃



爆撃機一台をつくるには約二百トンの石炭がいる
 輸送船一隻をつくるには約三万トンの石炭がいる
 炭礦では採炭に死ものぐるひだが
 戦力をぐんと強めるにはまだく石炭が足りない
 それぢや、その石炭は全國民で掘らう
 さて、その秘法は――

各家庭で毎日三十ワットの電燈を一時間づ、節約すれば全国で月に約二万トン
 各家庭で毎月二立方メートルのガスを節約すれば東京だけで月に約一万吨
 各家庭で毎月新聞紙四日分に相当する紙を節約すれば全国で月に約一万吨
 各家庭で年に反物一反に相当する衣料を節約すれば全国で月に約一万吨

の石炭を掘つてゐることになるのだ

「時の立札」は他へ轉載その他に御利用下さい

戦力増強に資する石炭

舉國石炭確保激勵週間 三月一日～三月十日

戦力は戦時重大、飛行機船舶の飛躍的増産は
 さに一刻を争ふ急務である
 さて、このためにまづ、いるものは石炭、莫大
 な量の石炭が求められてゐるのだ。是が非で
 もやりとげねばならぬその目標、前線の勇士
 たちに、飛機は必ず送るぞ、と約束する前に、
 それにいる石炭は必ず確保するぞ、と誓はう



福岡県貝島炭礦 全炭一丸の總突撃



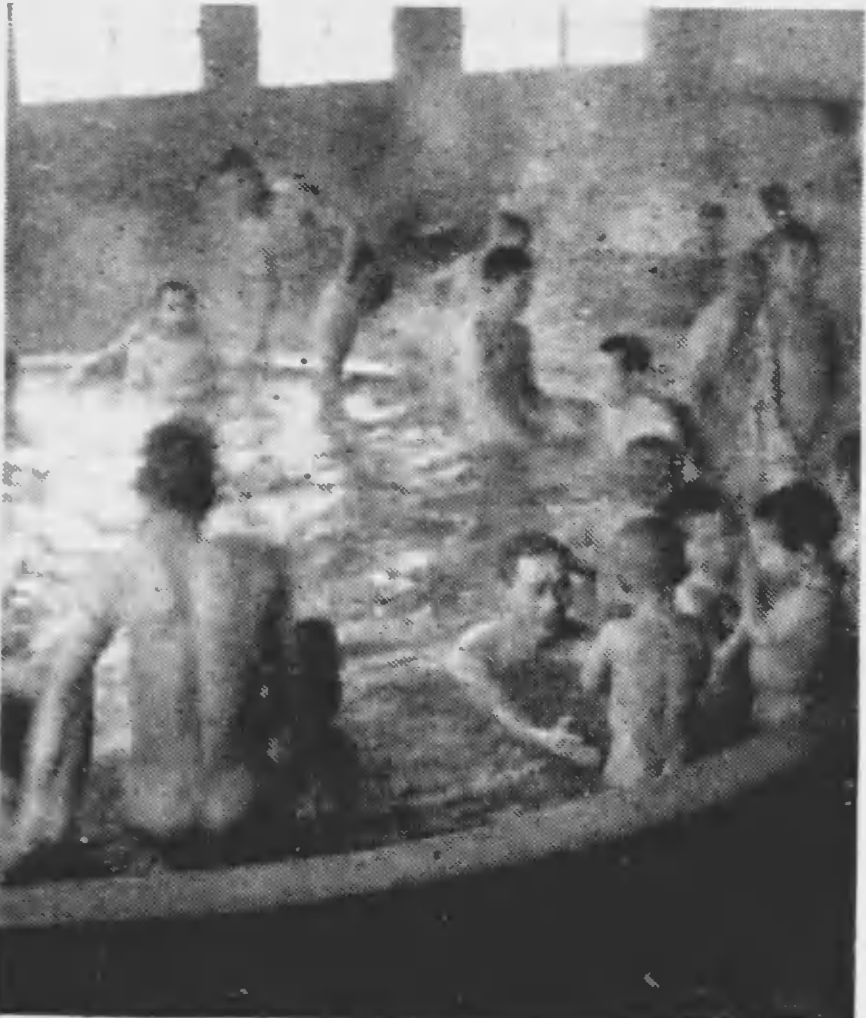
創意的な増産目標へ、全炭礦一丸となつての突撃だ。お父さんやちさんたちの坑内
 運搬に學童も主婦も補助員の見送り「たのみますよ!!」「よし、やるぞー!!」
 女達も先ずは頑強な戦士たちにまつ女子事務員が心をこめた「めしの彈丸」を。

頑強れ、敵の銃後と一撃打た
 切羽では必死の敢闘だ。鑿掘機で掘り出される炭塊は無敵運炭
 機に運び出されて炭車へ、炭車は長い列車を作つて選炭場へ。



選炭水洗と終へた石炭も貨車が運び切れない、何千トンの貯炭の山を築く。貨車が入ると、まあ、主婦も學童も事務所の人たちもこの貯炭の山を崩すのに躍り出た





いびどの所ぢきまま
かと思つて二の足を踏
か人がまるとすれば、そ
の心配は全くご無用。
むしろ、炭礦は少くとも
こゝに紹介したやうな
な扶養な働き甲斐のある
職出であり、住みよい
ところだと保証しよう。

↑
炭礦といつても決して山
奥の僻地ではない。この
近郊の生きた魚ももちや
んと配給による。

↓
とても近代的な病院が分
院と、三ヶ所にある。働
きと家族の保健の
ためである。

↑
汗と炭塵にまみれる勤勞
職士のために、あちらこ
ちらにある風呂は四六時
中わいてゐる。番傘など
はない無料だ。



住みよき炭礦



各礦毎に立派な山神社が祀られてゐる。神様に感謝
と安全を今日も祈りに

山を背景に手入れの行き届いた隣組公園がある。
生活の楽しみはこゝにも

土橋末好君の家庭は親子四
人のこの静けさ、日當りの
よい六畳、四畳半、三畳の
三間で電燈料も水道料も含
めて家賃はわずか一月六十
十圓、他もおして知るべき
生活の質の高さ

↑
子供の教育にも心配はな
い。炭礦私立の小学校(國
民学校のこと)が三つある。
お父さんは炭礦からの
隣りに坊やの勉強ぶりが毎
日でものぞける

↑
劇期的な石炭増産を
やりとげるには何とし
ても人が足りない。炭
礦は人を求めてゐる。
職夫への職友を求め
てゐるのだ

↑
事情の許すかぎり一
人でも多く炭礦へ馳せ
参じよう

↑
もし、炭礦へゆくのも
よいが普通の人間で
は、とてもやり切れない



石炭と必勝増産座談會

場所 東京芝公園六丁目
第五事務所

出席者 保安主任 藤田 敏
探炭係 時盛 敏
同 係 新井 敏
機械係 野中 一郎
運炭係 上田 マサヲ
勤勞報國隊 森田 幸明

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま

時盛 大いなる増産に必要なのは、
土橋 土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま
た、土橋の増産にもま



石炭採掘現場



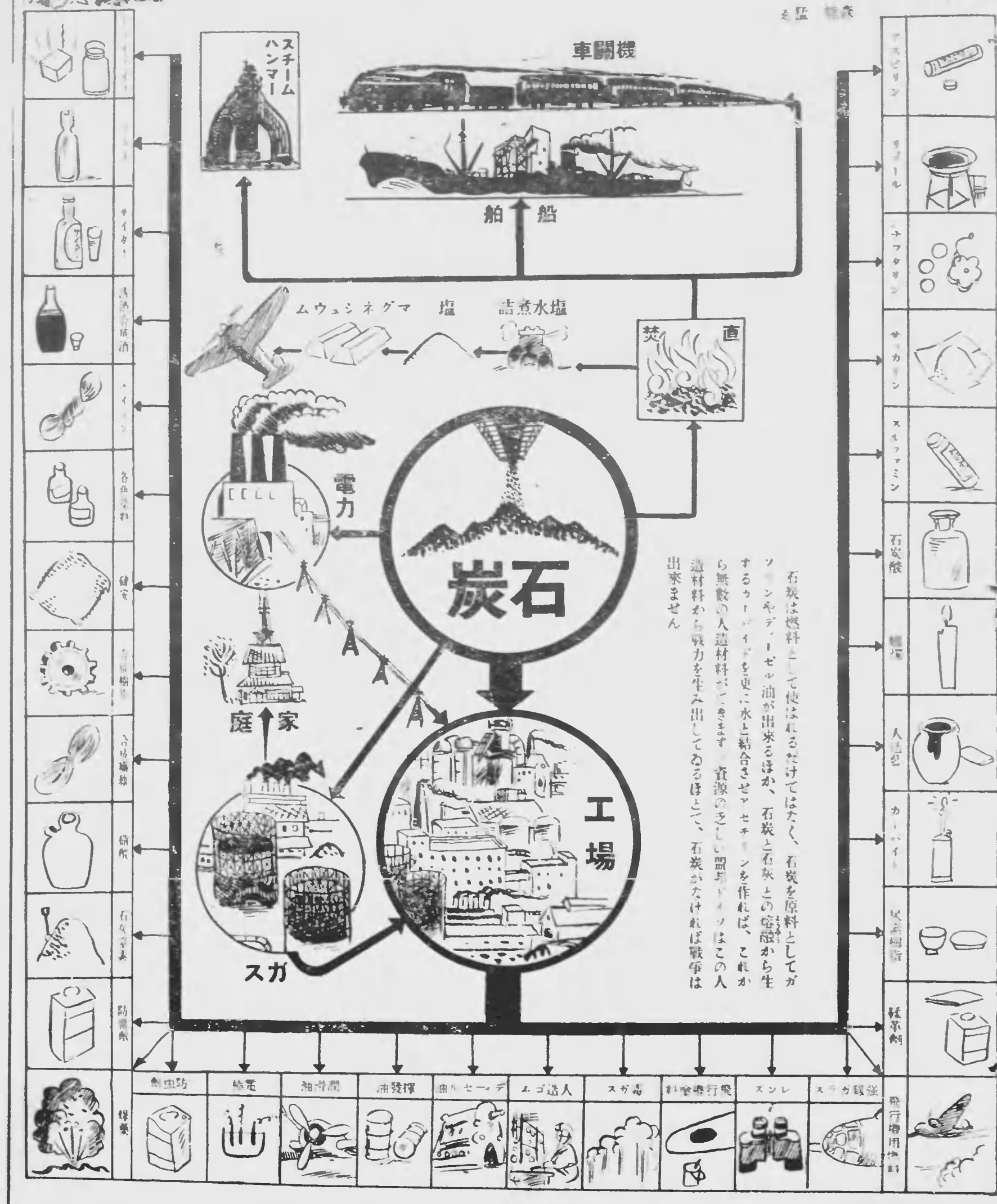
上 掘削の掘り方 左 吊岩の落し方 右 矢板の作り方
下 山候補者の服を着た選抜生は一心にその指導をうける

数主任が力を注ぐ先山養成のための實物教育場

数主任が力を注ぐ先山養成のための實物教育場

数主任が力を注ぐ先山養成のための實物教育場

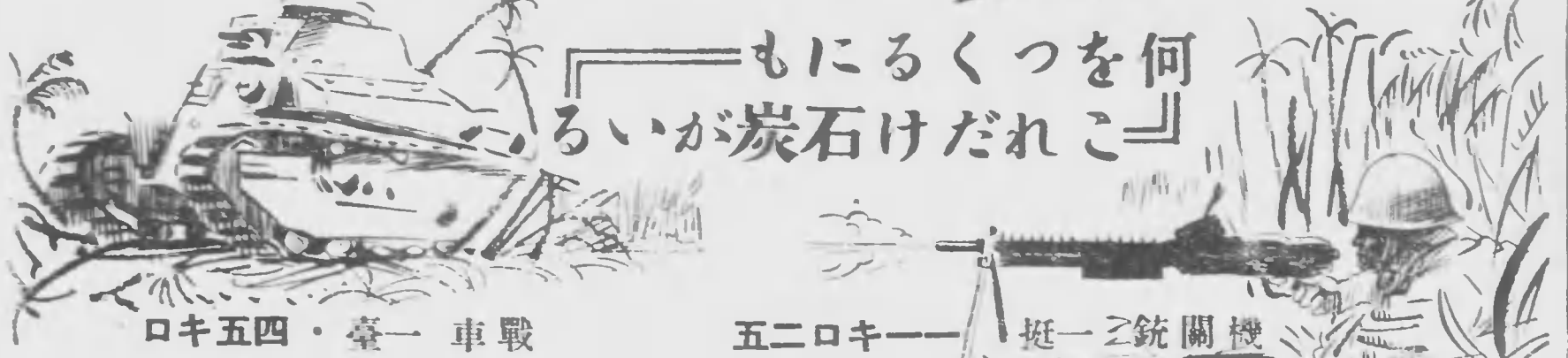
大いなるもの炭石はでてきてる



石炭は燃料として使はれるだけではなく、石炭を原料として、ガソリンやディーゼル油が出来るとは、石炭と石灰との化合から生ずるカーバイドを更に水と結合させセシウムを作れば、これから無数の人造材料が出来ます。資源の乏しい盟邦ドイツはこの人造材料から戦力を生み出してゐるほど、石炭がなければ戦争は出来ません。



何をくつにしろ
これだけ炭石がいれば



スガ 升一 とく飲 ムラク〇五五	電燈 トマソニ けしん時を ムラク〇〇一	鐵鋼 ント一 ムラク〇三	瓦煉 筒一 六二〇キ一	乗合自動車 とる走ロキ一 ムラク六六九	列車 ロキ一 とる走 ロキ六一
糸毛 ドンキ一 六〇キ一	トシメセ 袋一 ロキ八一	料肥安硫 貫一 五二六〇キ五	スクーコ ムラク百 ムラク〇四一	糸生 多百 五〇キ五	船舶 ト千二カ一 ハッ三十時が とす四 ント五
服民國 着 ロキ〇三	具夜 組一 二一〇キ七	衣浴 枚一 四〇キ五	ンバ 斤一 ムラクニセ	瓦 枚一 ムラク〇〇六	
酒清 升一 ムラク〇五八	油醬 升一 ムラク〇〇三	糖石 筒一 ムラク五五	味 枚一 ムラク〇〇六		
酒麥 本一 八〇キ四	塩 ムラク百 ムラク〇四	糖砂 斤一 ムラク〇一ニ	味 多百 ムラク〇五八		

私たちが石炭を掘ることには、
できる限り、私たちが
日常生活に必要とするものは、
この備えでも分る通り、こんなに石
炭を使つて、動いてゐるので、
私たちが服の新調を見合はせ、石炭一
つでも大事に使へば、それだけ石炭
が貯蓄できます。かうして、ただ
一億で節約した石炭で飛行機を
運送を前線へ送りませう。

は字數の内表面
量表所の炭石



一塊の石炭も むだなく

熱管理を強化しよう

軍事機密 春日 進

目下軍需省が中心になつて戦時熱管理非常強化期間が實施されてゐるが、これは五年の十二月十五日から本年三月末日までの期間で、この期間中は燃料消費の消費面から急進強力で打開して戦時物資を戦時的に増産しようといふ目的をもつて行はれてゐるのである。

熱管理といふことは、單なる消極的な燃料の消費節約ではない、現在使用してゐる燃料をもつと合理的に使用し、いままで製品當りに使用してゐた燃料の消費量を節約して生産を増し、もつと良質な品物を作ることにあつてゐる。

現在、工場内の燃料の使用状態を見ると、まだまだ節約の餘地が多分に残されてゐる。燃料消費省はもつと節約になつて、炭礦の勞苦と輸送の困難を促し、「石炭も兵器だ」との考へを以て熱管理の強化に邁進しなければ、この戦争は乗り切れない。

熱管理を強化するためには、先づ工場熱管理委員会が不備にないかを検査しなければならない。工場熱管理委員会の職力は、自分の工場で使用する燃料は、自分の責任でこれを消費するといふ強い考へがどのようにならなければならないか、一ヶ月に少くとも一回、關係者が集つて、熱管理の調査研究を徹底的に實行し、その結果事項は、これを直ちに實行に移すやうにしたければならぬ。このために



工場の熱管理委員会の調査員、工場内の燃料消費状況を点検する。左の側面に燃料の消費状況を記録して一塊の石炭も無駄に消費しない。



スチームボイラーの修理に際して、燃料の消費状況を記録し、一塊の石炭も無駄に消費しない。

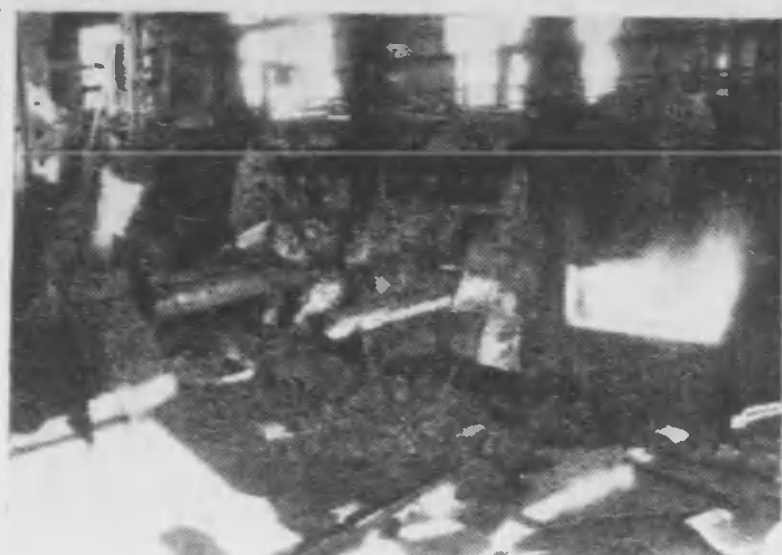
この熱管理委員会では、燃料の管理、燃焼によるガス化等の管理、発生熱の管理、発生熱の使用の管理、換熱等の管理等の熱管理事項は、眼を大局に置いて詳細に検討し、現在の燃料事情、勞務、資材事情においてその解決、得るものは、直ちにこれを實行に移すやうにしなければならぬ。

燃料の管理においては、燃料と設備の適合性を吟味し、その品質を決定することが必要であるが、とくに一般に燃料として、荷役及び貯蔵施設の不備に注意しなければならぬ。荷役の設備や方法が不完全なために、折角の燃料が堆積して来た燃料を、河の中、河のそば、港場に捨てられて無駄にする場合が多い。燃料の品質は、これによって、貯蔵場に品質、種類の異なる石炭が混在し整理されずに置かれ、水がたしにたせておける、換熱、換熱等の不燃物を混入させておくなどない場合がある。良質な製鐵用の



破損箇所などよく修理し、使らな燃料を消費することを防ぐ。目撃し、事故の原因を明らかにし、大切な熱源が絶えず逃げて出て行かない。

出した熱は大切に使用しよう。加温用の熱をそのまま作業することなどは、十分注意しなければならぬ。



プラントが吹き出してゐる。大切な熱がそのまま放出されてゐるが、一寸とした注意を行つて十分節約のことにこれでは大損失である。

コークスと重油と、製鐵用の発生熱ガスをつくるにも、まづ品質管理を徹底する必要がある。その原料炭の調整を怠り、揮発分の調整、燃焼、空気、加圧等十分注意する必要がある。燃焼及びガス化等の管理、これは、設備使用燃料、その他、作業員等に對して、標準作業法を規定する必要がある。換熱効率が低き方をしたらよいが、どういふガス化作業をしたらよいか、現場員は常に使用燃料の性質、設備の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱においては排ガス中の炭化水素ガス、酸化ガス等を測定して過剰空気が流入しないやうな、また換熱から換熱の発生しないやうに、換熱機の構造、換熱機の清掃、換熱機の手入れを怠ることなどは、ダンパーの調整は換熱機の鍵と心得て、これが加減に當り十分の注意を拂はねばならぬ。

換熱機等の作業では、大床の手入れが最も重要である。換熱機の中は、常に換熱機が十分に掃除されてゐる必要がある。換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。



換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

な換熱機、換熱機は十分に加温され、その熱が作業に有効に利用されるやうに心がけなければならない。換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

発生熱使用の管理においては、過熱、過湿はないか、所要温度、時間、壓力等が常に最低に保たれてゐるかどうかを吟味する必要がある。とくに換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

工場内の各作業は十分換熱を確保して流れ作業的でなければ、熱の合理的利用は問はず。これと同時に現場員も、換熱機の手入れ、換熱機の清掃、換熱機の手入れを怠ることなどは、ダンパーの調整は換熱機の鍵と心得て、これが加減に當り十分の注意を拂はねばならぬ。

換熱機等の管理においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。

換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。



換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。



換熱機の手入れは、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。換熱機においては、換熱機の構造、能力、特徴等をよく心得て作業しなければならない。



日本の子
は
ちんちん

北ホルネオ

「日本のお姉さまに送る写真にマライの少女は、いつくり笑って」
 北ホルネオは、北ボルネオの島嶼にあり、イバン・バジヤル・ド・マラウ・ムルットなどの原住民が山の中に住んでゐる。かつてはマライやスマタラなどから渡つて来たマライ人、華僑、インド人が大勢ゐて、そここゝに小さな町をつくり、部落をいとなんでゐます。これらのヨイコたちは、いま日本語を習ひ、日の丸をよるこんで振つてゐる。

先づ二週間に現地視察にすしてかへつた司政長官は「タイヤ族も日本に對しては心から信頼し協力してゐる。また日本語も素早く習得してゐる。何百キロも入つた山奥の部落で君が代をきいたときは御陵殿の有難さに思はず感涙にむせんだ」と言つてゐる。

みなさん、あなた方には可愛い弟や妹がこんなに大勢、大東亞の各地にゐるので、つかりお話をきたへ、戦勝してヨイコになりませう



「東、マライ横綱、西ボルネオ山」兵隊さんに教へられて元氣一杯なマライのヨイコの土俵入り

日本のヨイコがお寺で焼と遊ぶやうに、信心ぶかいマライのヨイコも回教のお寺の近くがたのしい遊び場です

はて、男かしら、女かしら。分らないぞ。「日本の兄さん、まちがへてはいやだな。ボク、インドのヲトコのコです」

撮影 斎藤陸軍報道班員



「マリヤに渡さうか。日本の兄さんに渡したいけれど……日本も支那ぐらゐの遠いや」上左

「早く落しなさいよ。早く食べたいわ」「そんな食ひしん坊いふと笑はれそわよ」と仲よし華僑の少女達

現地潜水工養成所

南昭

このはげしい戦いをやり抜くためには船はいくらあつても足りません。そのため、いま船はぞくぞくと進水してゆきますが、一方、海底にしづんでゐる船もできるだけ早くひき揚げて、これを活用しなければならぬのです。

現地昭南に潜水工養成所がひらかれたのは昨年七月でした。これは原住民をりつはな潜水工に仕立てて、船腹増強にすこしでも役立つもらはうといふ目的でひらかれたのですが、これが日本に協力をかかふ原住民たちに大きな反響をあたへ、多数の入所をみたのでした。すでに第一回の卒業生は、をしくも潜水服に身をかためていま海面下の船腹増強に挺身してゐます。

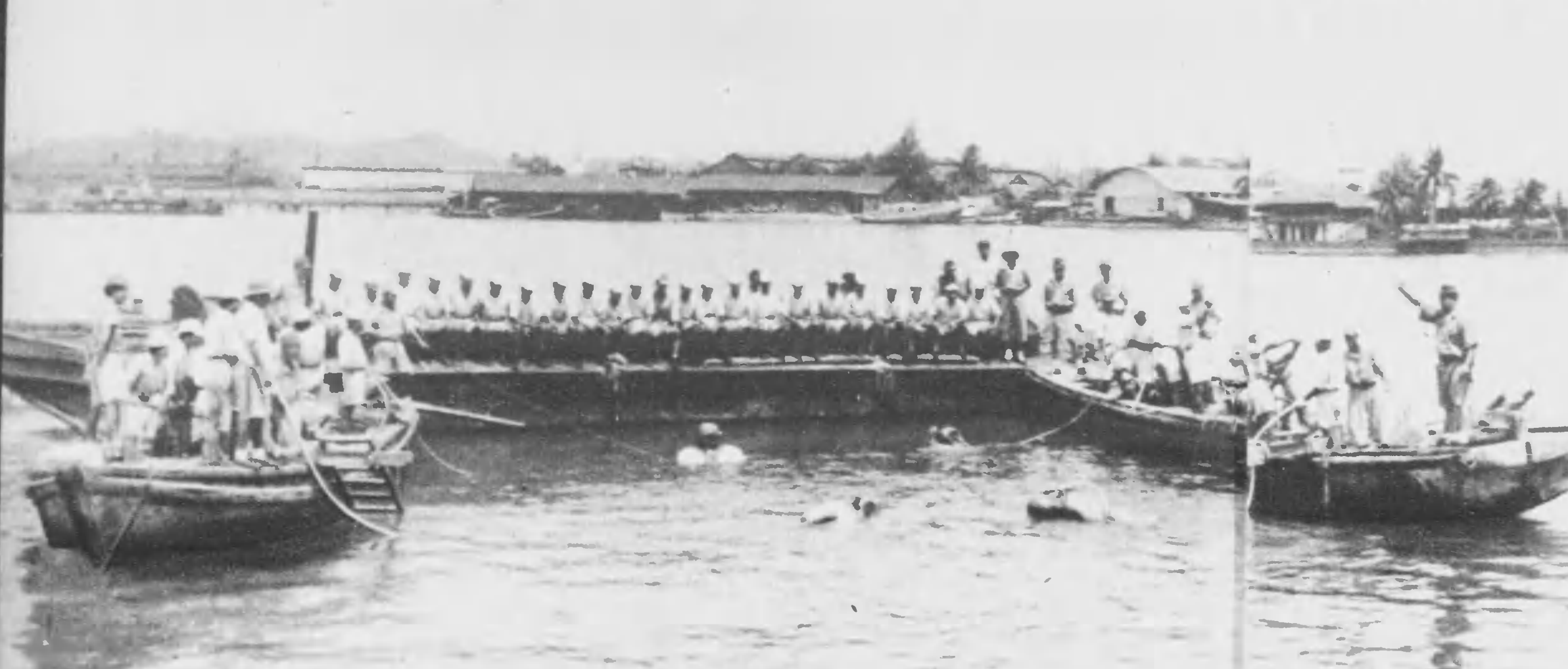
しかも第二回の卒業も近い原住民の若人たちは、いまさら／＼光る南の海で、毎日熱心な訓練に餘念がありません。たくさんの原住民の潜水工が、南海に活躍するちかいつ將來こそ、海洋日本の、さらにかどやかしい發展を約束するものでせう。

撮影 舟山陸軍報道班員

いよく／＼これからもぐるのだ。學友がならひおぼえ大子つきも巧みに潜水服をつけてくれます。眼の下に青い海がさざ波をたててゐる最後の仕上げ。教官も友人も見つゐる前で、今まで習つた潜水術の披露です。これと同じで、やがてでかい船をひきあげてみせるぞ。



「同族に對して敬禮、さげエ、銃」開講前の四の點呼です。さわやかな海風に、若人の胸はよくらむ潜水服装束の貫習です。親切な教官の言葉を、皆でもきこもらすまいと、若人たちの眼はかやいてゐます。

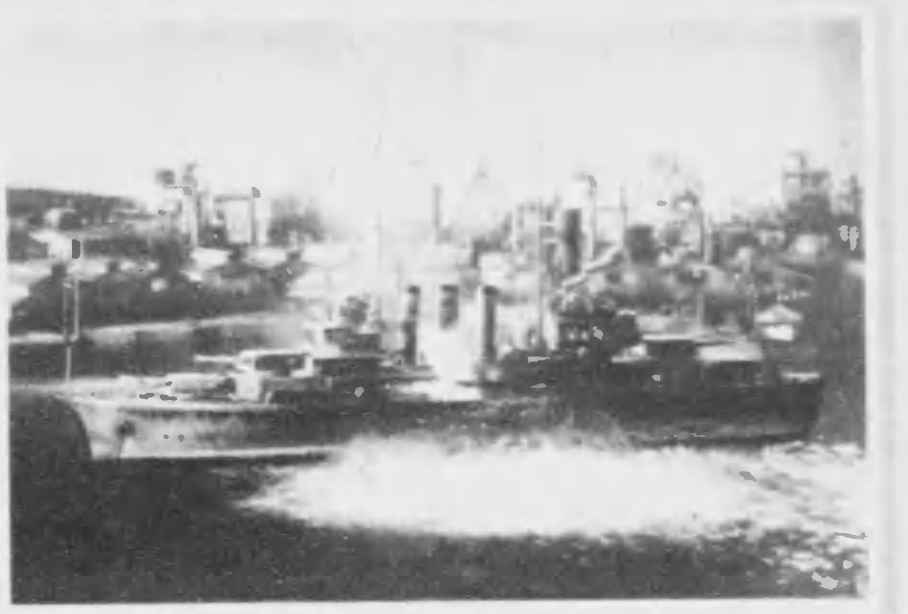


「イチ、ニ、イチ、ニと日本語のかけ聲もいさましくボシブ押し」の實習です。四ヶ月の熱心な研鑽は、いま、やうやく實をむすびました。非常な沈着と機械な動作で潜水の實習。





「お湯井」と書いた小さな袋に、神さまの御守護と、ヨイヨイの真心のこもる砂を入れて



情報局選定国民映画 文部省推薦 菊池千本槍 (大映作品) 吉野朝時代、九州にあつた動 泉家菊池一族の奮闘精神は、 菊池千本槍と名を、奇史の上 に不滅の光芒を放つてゐるが、 映畫「菊池千本槍」はこの精神 が眼々として國民の血の中に生 きてゐる様相を描いたもので、 本映畫の主人公たる海軍將校 は、菊池一族の忠誠を説いて部 下の精神訓話とするが、一度シ ドニー特別攻撃隊参加の命を拜 するや、自家に傳はる菊池千本 槍を使命達成の守り木尊として 特殊滑空艇に乗り込み、シドニー 灣港深く突入し、かの大戦果を 挙げ、遂に祖國の華と散つた吉 野朝、藤本、現代の三時代を繰 に貫く勳章物語である



鷲鷹戦士は人坑する前、小 隊毎に進發所に集合整列し て、神前に國民儀禮を行ひ、戰 勝と坑内の安全を祈願し、戰 隊長やその他の人々から戰 況についての話を聞き取調を 誓ふが例である。今日は社長 自らの奮闘訓話である。そし て、社長を陣頭に必勝増産を 誓ひつゝ、勇躍數百メートル の切羽に下つてゆくのである



必勝新願一萬度 汐井汲詣り 福岡縣の宮崎八幡宮では お詣りする人々が海岸の真 砂をとつてきて社頭にさし げ、おいのりをすると、いよ 古からの風習がありま す。これを「お湯井」とい ひます。このほど宮崎國民 學校のヨイヨイたちは、玄海 灘からよきあげてくる寒風 をものともせず、「一萬度 汐井汲み詣り」をして、戦 勝と兵隊さんの武運長久 を、おいのりしました。終 はつてからこの砂を袋に入れ て、前鎮の兵隊さんに送 りました

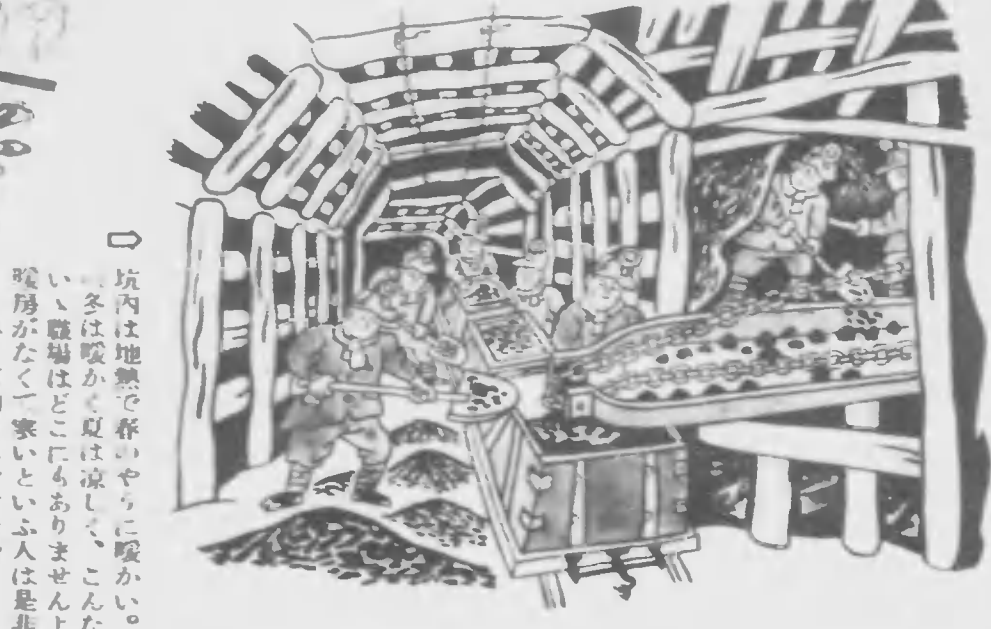
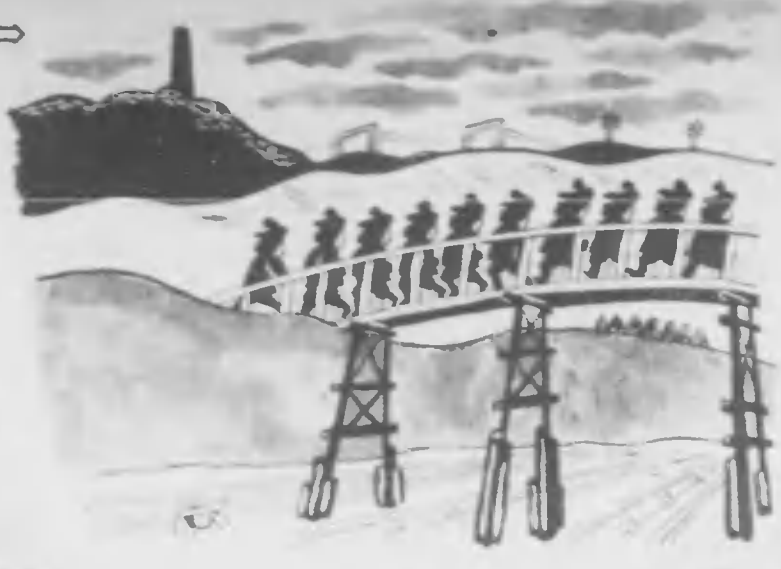
情報局選定国民映画 (大映作品) 剣風練兵館 藤木の先覺者齋藤 九郎の道場「練兵館」 から木戸孝允をはじめ 維新の礎を築いた幾多 の人材が輩出したが、 本映畫は當時の、内憂 外患交、至る物情騒然 たる世相を背景に、劍 と魂とを磨き、國家の 御役に立てんと、この 「練兵館」道場に集ふ 各藩の春秋に奮む志士 たちと道場の鎮成とを 描いたものである



情報局選定国民映画 (大映作品) 頭香開勝 品作竹松 停年に達し莫大な退職金を貰つて工場 をやめたが、まもなくその工場に再び夜 警となつて勤めることになつた或る老職 長のあくまでも仕事に生き抜かんとする 勤勞の精神、職夫婦の生活力に活を入れ 續けた親心など、働くもののみが知る懐 しい喜びを描いたものである

昭津器

戦ふ炭礦 小泉紫郎



午前四時。明けきらぬ夜 窓の下。帽子に響く電燈 が明るい。隊伍を撃つて いた増産へ！ 炭礦労働 者が争論をやつてゐる調 はどこだい。それを思ふ 時間の下がる思ひである

坑内は地獄で春のやうに暖かい。 冬は暖かく夏は涼しく、こんな い、職場はどこにもありません上 暖房がなく一家といふ人は是非 こゝへきて働くんぞな

流れる鑛板の上を石炭が ぶるひかけられて出てく る。 運炭機は、石ころを除い て行く。と見る間に、 やを一人の運炭機がべ ルトの上へ上ると、金鑛 を振り上げて大きい石炭 を、くだき初めた「コン 畜生」この力こそ、戦力 だ。英米を撃つ戦力だ



向ふの組も、こちらの組も負けては ならぬ。競争に勝つために、たゞひ たすの増産。緊急増産出炭競争決 勝點、今日も炭車は、ブウウウと 叫びを上げて突進してくる

福山の生活は 楽しい。 朝お父さんや 兄さんを送り 出すと、子供 は日向ぼっこ をし、 山の上からボ イラーでわか したお湯が住 宅の所々へ種 管で送られて くるさきん で、心もお湯 も温い



大東亞戦争漫画日記 石川進介



吹き上げせ、撃ち碎け





ニナル

ウレシイナ
ボクニラノ
チヨチクガ



最高利廻

の預け金は
國民貯蓄組合の

金銭信託

無税(但七千圓以下)

三分八厘(以五年)

三分六厘(以三年)

(案内書進呈)

三和信託

本店 大阪東區今橋三
支店 京東(支店) 丸之内 名古屋 京都 奈良 船場 池田 和歌山
出張所 熊本 福岡 倉小 松高 島廣 戸神 濱横

寫眞週報
(榮無斷轉載)

昭和十九年一月
廿六日 印刷發行

情報局
東京 都立大前
水田町 都立大前
印刷局
東京 都立大前

定 價
一部十錢
(送料一錢)
外國郵送(依
る地域は送料
共一部十九錢)
▲特大號の場合
其の程度即拂込
金より差額を申
受けます

申 込 所
全國各地官報
週報普及部
各省(支店) 郵
書店・購買店
新聞販賣店

本誌掲載の寫眞中、攝
影者名或は提供者名
を特記し、又は提供
の財源法入寫眞協
会の製によるもの
又、海軍省承認の製
製は海軍省承認の製
二四二號です

本誌を回覽に
本誌を、隣組や職場
で回覽するなど、出
来るだけ有効に御利
用下さい
前線慰問にも
またお読みになつた
ら本誌を前線慰問に
送りませう。送料は
内地と同様で封封の
るひは開封にして第
三種と明記すれば、
一部一錢です。

印刷局印刷發行

(列位報選)-A4所規定額はきき大の資本